

\\ 中大規模木造グレー本の主要な内容を取先取り //

構造

設計者向け
講習会

CPDプログラム認定 6単位
JSCA建築構造士評価点対象

『木造軸組工法 中大規模木造建築物の 構造設計の手引き(許容応力度設計編)』

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター発行 中大規模木造グレー本講習会用暫定版テキスト

~~第1回 11月25日(水) 申込み締切 11月13日~~

第2回 12月17日(木) 申込み締切 12月4日

9:00~17:30

第1章	構造設計の考え方と適用条件	稲山正弘氏	第2章2.5	耐力壁の構造設計法	小谷竜城氏
第2章2.1	使用材料-1(軸材と面材)	槌本敬大氏	第2章2.6	水平構面の構造設計法	小谷竜城氏
第2章2.2	使用材料-2(接合具と接合金物)	川原重明氏	第2章2.7	木造ラーメンの構造設計法	秋山信彦氏
第2章2.3	荷重・外力の算定	福山 弘氏	第2章2.9	木造トラスの構造設計法	田尾玄秀氏
第2章2.4	横架材と柱の鉛直荷重に対する断面算定	福山 弘氏	第2章2.11	燃えしろ設計	川原重明氏
			質疑応答	講師による回答(ライブ配信)	

【定員】各回50名程度(第1回と第2回の講習会は同じ内容です。)

【受講料】無料(ただし、テキスト代として2,700円(消費税、送料込み))

【ご用意いただく環境】オンラインセミナーのため、安定したインターネット環境とパソコンもしくはタブレットをご用意ください。詳細は申込み受付時にご案内いたします。

都市木造を設計する

待望の最新テキスト(講習会用 暫定版)を執筆講師陣が解説する充実のWeb講習会

公共建築物等木材利用促進法の施行以降、中大規模の木造建築物への取り組みは増えつつありますが、依然、建築主や設計者が鉄骨造・鉄筋コンクリート造と同程度に木造を選択することは少ない状況が続いています。そのため、設計者が中大規模木造の実務経験を積む機会は乏しく、また、中大規模木造建築に特有の設計方法の知識は十分に普及しているとは言えない状況です。

この構造設計者向け講習では、中大規模木造建築の構造設計を行う際に留意すべきポイントや中大規模木造建築の構造設計方法の理解と基本的実務の習得を目指します。また、今後、各地域における中核的な構造設計者として、木造に関する相談を受けられ、講習会で講師を務めることができるような人材の育成を目的としています。

本講習会に並行して開催される意匠設計者向け「木でつくる中大規模建築の設計入門講習会」は、中大規模木造の設計に関する全般の内容ですので、併せて受講することをお勧めします。



【申込み・問合せ】

NPO木の建築フォーラム事務局

TEL 03-5840-6405

FAX 03-5840-6406

E-mail office@forum.or.jp

http://www.forum.or.jp/

主催 一般社団法人 木を活かす建築推進協議会
<http://www.kiwoikasu.or.jp/index.php>
 共催 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
 (講習会テキスト発行)
 協力 国土交通省
 運営協力 NPO木の建築フォーラム
 後援 公益社団法人 日本建築士会連合会
 一般社団法人 日本建築構造技術者協会